

コモンズ30+しずぎんファンド

追加型投信 / 内外 / 株式



基準価額の推移

2014年12月29日 ~ 2021年5月31日



※「分配金込基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、運用管理费用(信託報酬)は控除しています。※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.265%(消費税込)です。



運用実績

2021年5月31日時点

基準価額

16,410 円

(前月末比)

+224 円 (1.38%)

純資産総額

9.8 億円

(前月末比)

+0.1 億円 (1.97%)

騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	1.38%
3ヵ月	6.70%
6ヵ月	12.81%
1年	32.94%
3年	19.91%
5年	69.35%
10年	-
設定来	64.10%

分配金(1万口当たり、税引前)

決算期	分配金
2016年12月	0円
2017年12月	0円
2018年12月	0円
2019年12月	0円
2020年12月	0円
設定来合計	0円

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配後です。※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



ポートフォリオの構成比

種別	比率
コモンス30ファンドマザー	90.7
静岡銀行株式	8.1
現金等・その他	1.3
構成銘柄数	32社

※2021年5月31日時点



ポートフォリオの状況

業種別比率

機械	21.5%
化学	15.1%
電気機器	13.7%
サービス業	10.8%
輸送用機器	7.5%
卸売業	5.7%
情報・通信業	4.3%
陸運業	3.7%
金属製品	3.3%
食料品	3.2%
小売業	3.0%
医薬品	2.9%
建設業	2.8%
繊維製品	1.6%
その他	1.0%

未来コンセプト別比率

生活ソリューション	16.8%
精密テクノロジー	14.2%
ウェルネス	14.1%
新素材	11.2%
快適空間	10.5%
資源・エネルギー	8.5%
未来移動体	7.5%
地球開発	7.2%
ライフサイクル	5.8%
社会インフラ	3.2%
その他	1.0%

組入上位10銘柄

銘柄	未来コンセプト	銘柄概要	組入比率
1 KADOKAWA	生活ソリューション	IP創出力とIT技術力に支えられ、変化を恐れず挑戦し続ける	4.3%
2 東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	3.8%
3 デンソー	未来移動体	自動車市場拡大の恩恵を受ける	3.8%
4 カカクコム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける	3.8%
5 信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.8%
6 ディスコ	精密テクノロジー	kiru、kezuru、migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー	3.7%
7 クボタ	地球開発	日本で培った競争力で、アジアの食糧問題に寄与	3.7%
8 ホンダ	未来移動体	夢と技術で、難局をチャンスに変える	3.7%
9 ヤマトHD	生活ソリューション	「クロネコヤマトの宅急便」で親しまれる宅配便業界のトップ	3.7%
10 ダイキン工業	快適空間	世界一快適な空気をつくる	3.6%

※2021年5月31日時点

※「ポートフォリオ別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位10銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。

※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

※その他とは現金等を指します。

◎「未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」



運用状況

◎運用レビュー

5月のファンドの月間リターンは+1.38%の上昇となりました。

◎運用責任者メッセージ（コモンズ30マザーファンドについての記載となります）

5月の内外株式市場は、世界的な景気回復期待と米国におけるインフレ懸念と長期金利上昇に揺れる展開でした。そうした中でも、感染拡大のピークアウトが顕著になり始めた欧州やインド、人民元高による資金流入期待が高まった中国は相対的に高い上昇が見られました。

国内株式市場は、中旬以降に海外投資家による大きな売り越しで下落する局面もありましたが、下値は堅い印象でした。

コモンズ30マザーファンドは、今月は運用開始以来の最高値を更新することが僅かに出来ませんでした。月間では+1.32%の上昇、投資先31銘柄中18銘柄が値上がり、12銘柄が値下がり、1銘柄が変わらずとなりました。同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は+1.38%、日経平均株価は+0.16%の上昇でした。

当ファンドの株式の組入比率は、99.0%と、前月比では+2.3%の上昇となりました。個別銘柄の月間騰落率では味の素が+15.07%の上昇、カカクコム、マキタ、日立製作所、丸紅、デンソー（上昇率順）の6銘柄が5%を超える上昇となりました。上場来高値を更新した銘柄はクボタの1銘柄です。

ワクチン接種の進展は日本でも始まりつつあります。緊急事態宣言の再延長はありますが、この局面を乗り切ることが出来れば人の移動の制約も徐々に緩和され経済もまわり始めることでしょう。危機を脱しつつある状況では、強い企業のスピード感が見られると思います。その意味でも、アフターコロナを見据えた投資先企業の取り組みに大いに期待しています。

引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

最高運用責任者 伊井 哲朗

投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋澤健、上野武昭、末山仁、原嶋亮介/○は最高運用責任者

組入比率と組入銘柄については、マザーファンドについての記載となります。



新規組入投資先

なし



今月のピック！

◎ (2802) 味の素

5月は味の素の株価が15.07%上昇しました。

5月10日に発表した2021年3月期決算で、売上高は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて業務用製品が落ち込み減収となりましたが、事業利益は家庭用製品の増収効果やマーケティング費用、物流費、旅費・交通費等販管費が減少したことから1131億円で前期比14.0%増益と過去最高益となりました。2022年3月期見通しでは、事業利益1150億円と増益を見込んでおり、連続で過去最高益を更新する見通しであることに加えて、自己株式の取得実施を発表したこともマーケットから好感されました。

5月11日のWEB決算説明会では、新型コロナウイルスのワクチン接種完了に少なくとも約半年を要し、影響が継続するものの、下期から経済活動等が徐々に正常化に向かうとの前提の下、各国での家庭内調理の定着をベースとした成長を目指すとの説明がありました。

2021年度は中期経営計画の構造改革（フェーズ1）の正念場であり、構造改革の施策と成長回帰（フェーズ2）の仕掛けに集中し、「食と健康の課題解決企業」への変革に向けて、経営と幹部がワンチームとなって最高の機会をつくっていくとのことでした。

シニア・アナリスト 末山 仁

◎ (8113) ユニ・チャーム

ユニ・チャームが発表した2021年12月期第1四半期決算は、前年同期比で売上高が1.0%減、コア営業利益が3.5%増となりました。前年同期とえば、日本国内でもマスクや除菌ウェットティッシュはもちろん、紙おむつまでもが一時的に店頭から消えるほどの「買いだめ」が発生したことから、売上高としてはその水準には及びませんでしたが、コア営業利益では上回っており、順調な決算内容であると言えます。また、同社は自社ネットショップにおいて、「unicharm 顔が見えマスク」を発売しましたが、予定数量が即日完売となるほどの好評を博しています。

聴覚障がいのある方や言語障がいのある方にとってはマスクによって口元や顔の表情が見えないことはコミュニケーションを図るうえでの切実な問題ですが、くもり止め加工をした透明フィルムを用いることで、飛沫はしっかりと遮断しながらも口元や顔の表情が視認することができるようになっており、**社会的意義のある素晴らしい取り組み**であると感じています。

アナリスト 原嶋 亮介

◎ (1963) 日揮HD

日揮HDは5月中旬に**長期経営ビジョン「2040年ビジョン」**を発表しました。パーパス（存在意義）、2040年の目指す姿、目標、の3つから構成されています。**パーパスは、'Enhancing Planetary health'**で、人と地球の健康は密接に関係しており、この2つを追求していくことで、豊かな未来を創っていくというメッセージが込められています。

目指す姿は、激変する事業環境に対応し、社会変化を捉えた長期的な成長を実現するというもので、5つのビジネス領域（エネルギー・ソリューション、ヘルスケア・ライフサイエンス、高機能材、資源循環、産業・都市インフラ）で、Planetary healthの向上に貢献する企業グループを目指しています。数値目標は、2040年度の営業利益で1500～2000億円です。日揮HDはオイル＆ガスの分野で世界有数のプラントエンジニアリング企業です。

「2040年ビジョン」は、時代の変化に合わせ、会社の方向性を変えていこうとするものです。長期ビジョンの策定は、昨年初めから取り掛かりました。その思いを浸透させるため、トップマネジメントは、発表にいたるまで1年以上かけて、何度も多くの社員とミーティングを開き、最終的に思いを共有する形で一緒に作り上げたビジョンです。コミュニケーション力が大きなパワーとなることにも注目しています。

シニア・アナリスト 上野 武昭



こどもトラスト

今年のこどもの日も、こどもトラストセミナーを開催しました。意外と知られていないこどもの日の趣旨ですが、祝日法によれば「こどもたちの人格を重んじ、幸福をはかるとともに、お母さんにも感謝する」こととされています。そのような日に、こどもたちの意見が飛び交うこどもトラストセミナーを今年も開催できたことは、コモンズ投信として大変嬉しく幸せな日となりました。



午前中は、小1、小2のお子さんたちが中心になって参加してくれました。詳細は以下ブログをご覧ください。

https://park.common30.jp/2021/05/blogpost_28.html

4枚の100円玉をどう使ってみよう？
様々な使い方がこどもたちから返ってきました。そして、3つの寄付先候補からこどもたちは自分なりの寄付先も1つ選ぶことができました。

高学年のお子さんたちの寄付先選びには、現在選定プロセスにあるコモンズ30ファンドの寄付のしくみ 第12回コモンズSEEDCap応援先選びを体験してもらいました。東日本大震災の復興支援に従事するアスヘノキボウの小松さんがいいのか。

スポーツで地球のゴミ問題にチャレンジするソーシャルスポーツイニシアチブの馬見塚さんなのか。

それとも、困難な環境下にある日本のこどもたちの支援につながるチャイボラの大山さんを選ぶのか。

参加者ふたりは悩んだ結果、馬見塚さんのスポーツゴミ拾いを選びました。
「日本だけの問題ではなく、世界に関わる問題を解決して欲しいから」

「この間、海亀がビニールを飲んでしまったニュースをテレビで観た。また、近所でカラスがゴミをくわえていくのをお父さんと見た。人間だけでなく他の動物たちにも関わる問題だから。」

こどもたちの考えに、いつもわたしたち大人の方が驚かされます。

最後にふたりが選んだスポーツごみ拾いが、最近学校の授業でも取り上げられているSDGsの何番の目標に関わるのかみていきました。

13、14、15と地球環境に関する目標には間違いなく当てはまっているね、としながら、12の「つくる責任、つかう責任」にも関係していることにも気づきました。

感想：「SDGsを去年上級生が発表してくれて知って、どこかに寄付をしたくなった。でも、寄付をしたくてもどこに寄付できるのかわらなかった。今日具体的に活動している団体のことを知ることができてよかった」、

「SDGsの17つの目標をみながら、もっといろいろ寄付を試してみたくなった」。

こどもトラストセミナー恒例の質問を今回もしてみました。

「お金持ちってどんな人？」

今回のこどもたちには、「悪い人」と答える子はいませんでした。

お金を稼ぐ時も使う時も自分のことばかりを考えている人は「悪いお金持ち」、他人のこと自分のことも考えられるのが、こどもたちがもっている「いいお金持ち」のイメージ。

こどもたちの答えから、どうやら、「いいお金持ち」が増えていきそうな、そんな「いい予感」がしています。

マーケティング部 馬越 裕子





ちょっといい話

【クボタとコレラ、そしてコロナ】

皆さん、こんにちは

ワクチン接種も徐々にスピードが上がってきました。さて、この世界中に感染拡大した新型コロナウイルス対策の基本はどこ国でもまずは「手洗い」。

日本にいと当たり前に感じますが、手洗いがどこでも清潔に出来る環境は世界を見渡してもなかなかありません。

そして、それが実践できているのも水道普及率がほぼ100%だからです。いまから130年ほど前、人類はコレラの大流行で苦しみました。日本でも10万人を超える方々が亡くなるなどとても厳しい状況だったようです。

このコレラ危機は、その対策として清潔な水を確保するために上下水道の施設が世界的に進む切っ掛けにもなりました。

この時、日本で初めて水道管の国産化を成し遂げた起業家が、クボタの創業者である久保田権四郎でした。また、コレラが不衛生で密な環境下で感染が拡大したことから、英国では郊外での住環境の整備を目指して田園都市構想が生まれました。この田園都市構想を日本に持ち込み、田園調布や今の田園都市線につながる開発を東急電鉄と進めたのが渋沢栄一でありました。渋沢栄一は、コレラの感染で妻の千代さんを亡くされています。

さて、久保田権四郎はその後も自動車製造（今の日産自動車の前身）、そして農業の機械化の先駆けとなる耕うん機を開発しています。まさに、困難な時代に社会課題を解決していく起業家として活躍されたのです。

クボタはコモンズ30マザーファンドの当初からの投資先になりますので、投資期間も13年目、この間株価の上昇は約5倍。

組入を検討した時、人類にとって**長期的な大きなテーマに「食」**がありました。

当時世界の人口は70億人に達する直前でしたが2050年くらいには100億人程度に膨れあがる想定でした。

人口の増大に伴う食の問題は農業の問題でもあります。クボタは農機具メーカーとして、優れた技術力を持っていましたし、前述のように社会課題をイノベーションで解決していくというDNAを感じていました。

農業従事者にヒアリングをしても評価は高く（ブランド力を評価）、また、中国などアジアでは、耐久性も評価されていました（グローバル経営の推進を評価）。

こうした背景などから**「食料・水・環境」の分野で、長期的に企業価値を高めていけると判断しての投資のスタート**でした。

現在のクボタのブランドステートメント「For Earth, For Life」は、これからの時代に一層求められる**企業活動の精神**でもあり、ますますクボタへの期待は高まっていくことでしょう。引き続き当ファンドを通じて、今後もクボタの取り組みをご紹介していきたいと思います。ご期待ください。

コモンズ投信代表取締役社長兼最高運用責任者 伊井 哲朗





販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券 業 協会	一般社団法人 金融先物取引業 協会	一般社団法人 日本投資顧問業 協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第5号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	○
静銀ティーム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第10号	○			



投資リスク

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動およびカントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。



その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3%（消費税込）が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用（信託報酬）	ファンドの純資産総額に年1.265%（消費税込）を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11%（消費税込）を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料（費用）等の合計額については、運用状況、保有機関等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。



お申込みメモ

その他

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限（ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。）
決算日	原則として毎年12月18日（休業日のときは、翌営業日を決算日とします。）
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。



ご注意事項

- ・本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ・このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
- ・投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）を必ずご確認くださいのうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先

- コールセンター（受付時間／平日 午前10時～午後4時）03-3221-8730
- ウェブサイト <https://www.common30.jp/>